

令和3年4月6日

Team E-Kansai 企業の提案事業が中華人民共和国広東省科学技術庁の「国際科学技術協力専門プロジェクト」に採択されました

この度、近畿経済産業局が支援している関西・アジア環境・省エネビジネス交流推進フォーラム(以下、Team E-Kansai(※))の会員企業と中国企業との共同提案事業が、中華人民共和国広東省科学技術庁(以下、広東省科技庁)の補助金「2020～2021年国際科学技術協力専門プロジェクト」に、2件(日立造船株式会社、株式会社堀場製作所)採択されました。

これは、当局が広東省科技庁と締結した協力文書に基づき実施される日中両国の企業による共同プロジェクトです。

1. 概要

広東省科技庁は、国際的な共同プロジェクトを支援する「国際技術協力専門プロジェクト」を実施しています。採択された事業には補助金が交付されます。

この度、2020～2021年のプロジェクトとして108件が採択されました。そのうち Team E-Kansai 企業のプロジェクトは以下の2件です。「国際技術協力専門プロジェクト」に Team E-Kansai 企業のプロジェクトが採択されたのは、2017年以來2度目です。

(1) 採択プロジェクト

日本側企業	中国側パートナー企業	プロジェクト名
日立造船株式会社	中国電器科学研究院股份有限公司	新型ろ過技術に基づく初期雨水汚染処理システムの協力研究と応用
株式会社堀場製作所	広東長天思源環保科技股份有限公司	煙道排ガス検査技術及び標準化研究と応用

(2) プロジェクト概要

○日立造船株式会社

同社の新型ろ過技術を中心とした初期雨水汚染処理システムの研究開発を通じ、中国における合流式オーバーフロー、初期雨水汚染問題を解決するとともに、革新的及び効率的な処理・管理システムを提供します。〈資料1〉

○株式会社堀場製作所

同社の煙道排気ガス計測技術を活用したモニタリング装置を利用して、中国における汚染源排出管理強化の為の、リモート監視を加えたモデル事業の検討、標準化を目指します。

〈資料2〉

2. 背景

当局は、広東省科技庁と「環境・省エネルギー分野における協力枠組み」(2016年3月16日締結、2019年7月16日更新)を締結し、広東省で実施する関西地域の企業、大学、研究機関等が持つ先進技術等についての実証プロジェクトを推進しています。

その合意内容に基づき、広東省科技庁が実施する「国際技術協力専門プロジェクト」の公募要領に、本協力枠組みによる日中合作プロジェクトを重要視する旨が明記されています。

3. 当局の具体的な取組

当局では、広東省科技庁との会議を開催し、Team E-Kansai の取組や会員企業の優れた保有技術を紹介するなど情報交換を行っています。今回採択された日中合作プロジェクトは、当局から広東省科技庁に紹介した案件です。

また、Team E-Kansai の活動を通じ、広東省に在住するコーディネータによる中国側パートナー企業との調整、申請手続きやフォローアップ等、日本企業の伴走支援を行っております。

4. 今後の展望

政府間の協力関係を引き続き有効に活用しつつ、Team E-Kansai 会員企業の中国への海外展開を更に支援していきます。今後は、グリーン分野で注目が高い水素関連分野のビジネス交流促進にも取り組んでいきます。

※Team E-Kansai について

環境・省エネルギー分野において優れた技術を保有し、アジアを中心に海外展開を目指す約190社の企業・団体により構成されるプラットフォーム。設立は2008年11月。事務局は公益財団法人地球環境センター。現地コーディネータ等が会員企業の活動をサポート。当局は支援機関として海外政府機関と協力文書締結等ビジネス連携促進のための枠組みを構築し、ミッション派遣・受入れ、展示会出展・商談会開催等のマッチング支援やプロジェクト化支援を実施。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 通商部国際事業課長 藪

担当者: 奥西

電話: 06-6966-6032

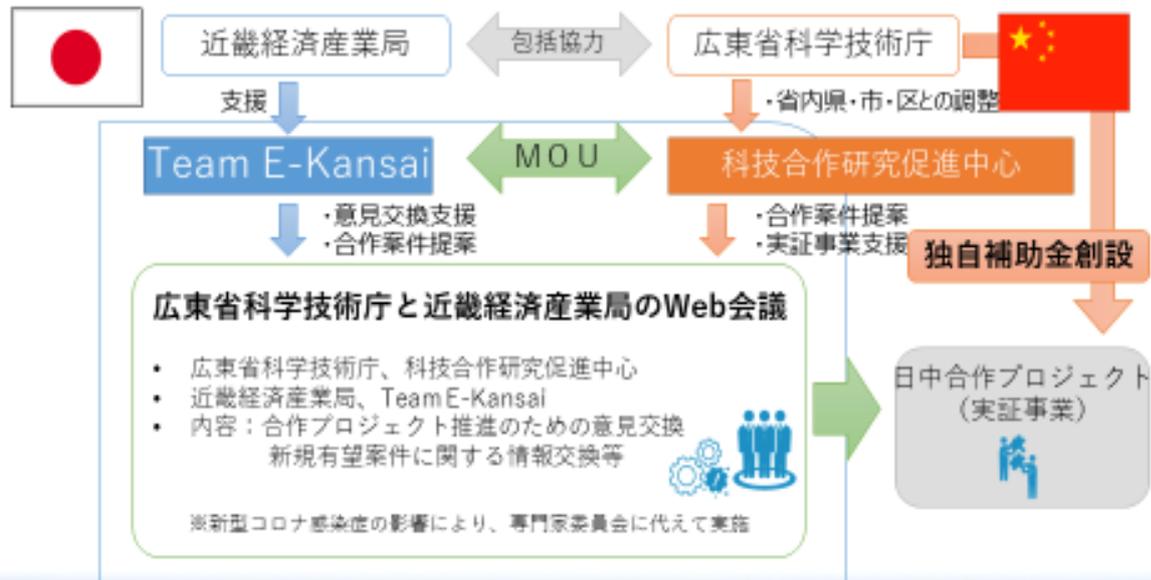
FAX : 06-6966-6087



<参考>

1. 日中合作プロジェクトスキーム

広東省科学技術庁と近畿経済産業局が締結するオープンイノベーションの推進およびビジネス交流促進のための包括協力に基づき、環境・省エネ分野において以下のスキームで日中合作プロジェクトを推進



目標：実証事業の円滑な推進。民間ビジネス交流の活性化。現地環境の改善

2. MOUの合意内容

- ① 環境等分野における実証事業の円滑な推進協力
- ② 民間ビジネス交流の協力
- ③ 技術開発に関する協力
- ④ 協力関係構築のための体制整備等